

外来植物の防除にご協力を

【市内で見られる「生態系被害防止外来種リスト※1」にある主な植物】

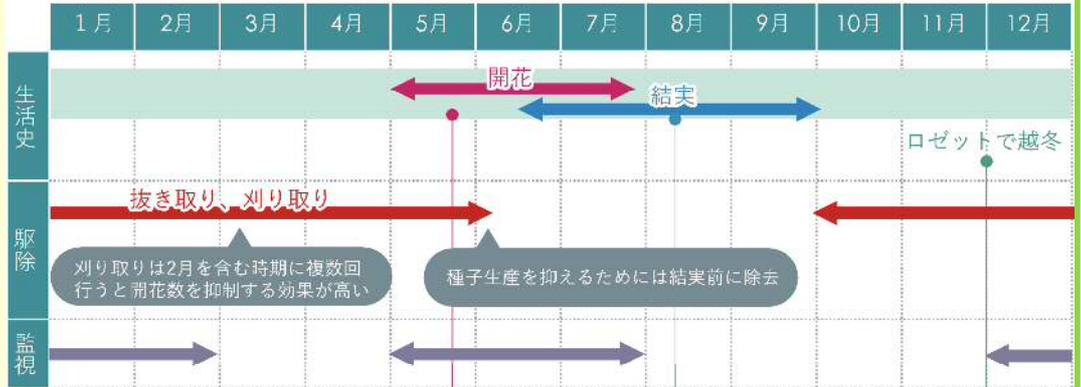
① 特定外来生物



【オオキンケイギク】
特定外来生物
(緊急対策外来種)

- キク科の植物で、高さは30センチ～70センチ
- 5月～7月に開花
- 「黄色のコスモス」として観賞用に広く栽培されている

■ 駆除・監視スケジュール



《駆除の方法》

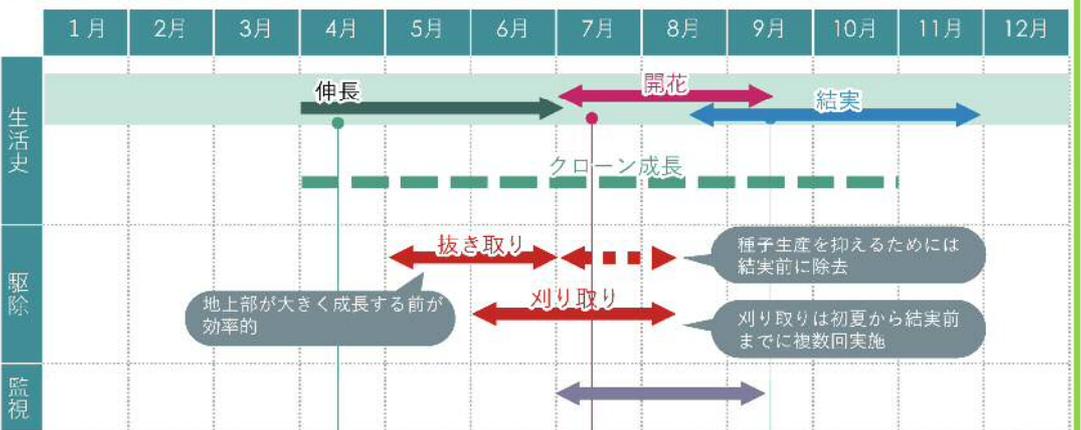
- ①根ごと抜き取る
- ②6月上旬の種子をつける前に抜き取る
- ③生えなくなるまで数年間続ける



【オオハンゴンソウ】
特定外来生物
(緊急対策外来種)

- キク科の植物で、高さは50センチ～3メートル
- 7月～9月に開花
- 寒さや湿地に強く盛んに繁殖する

■ 駆除・監視スケジュール



《駆除の方法》

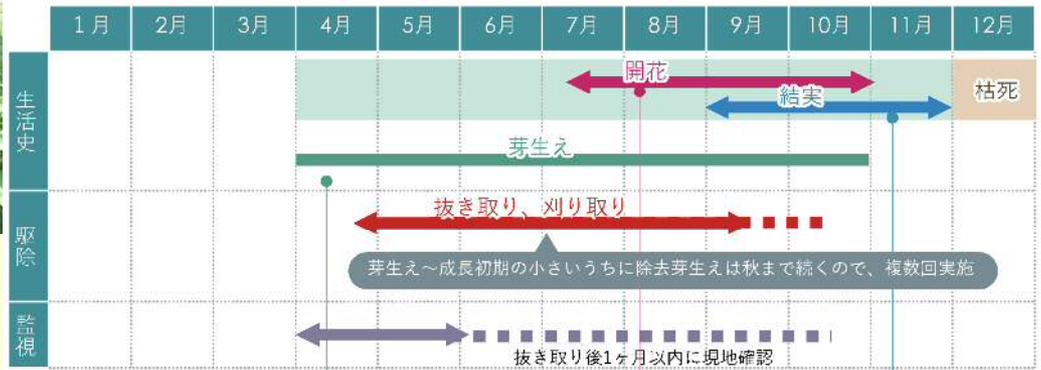
- ①根ごと抜き取る
- ②8月下旬の種子をつける前に刈り取る
- ③生えなくなるまで数年間続ける



【アレチウリ】
 特定外来生物
 (緊急対策外来種)

- ウリ科の植物で、ツルの長さは数m～10数m
- 花は7月～10月に開花
- 他の植物に巻き付いて成長を妨げる
- ハート形の葉が特徴

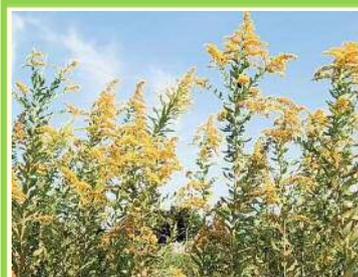
■ 駆除・監視スケジュール



《駆除の方法》

- ①発芽・芽生えの時期に抜く
- ②春から秋まで年に複数回抜く
 (例：6月中旬、7月下旬～8月上旬、9月上旬の年3回)

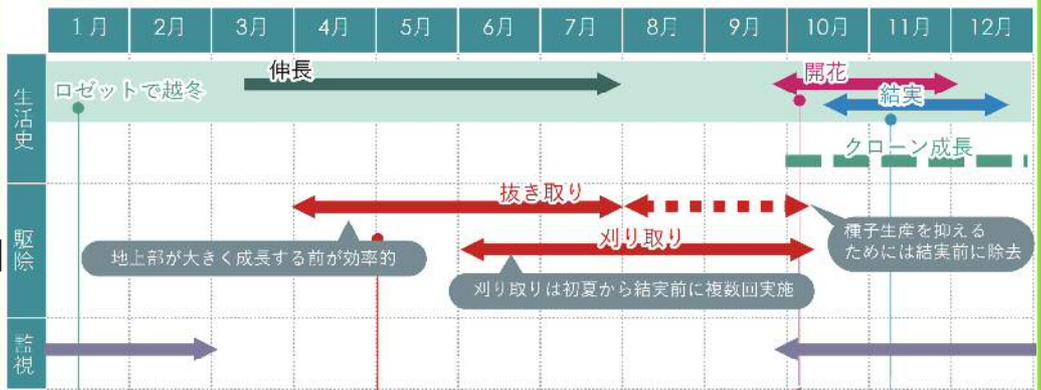
② 特定外来生物ではないが被害が大きい外来植物



【セイタカアワダチソウ】
 (重点対策外来種)

- キク科の多年生植物で、高さは2～3m
- 夏の終わりから花をつける
- タネと地下茎から繁殖する

■ 駆除・監視スケジュール



《駆除の方法》

- ①タネをつける前の春から夏にかけて抜く
- ②繁茂した場合は刈り取る。
- ③年に複数回かつ複数年継続する。

※1 環境省と農林水産省が、正式名称「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」として取りまとめたもの。
 ※ 駆除・監視スケジュール及び駆除の方法は、「地域と連携した外来植物防除対策ハンドブック(案)」国土交通省、令和3年7月参照